

## 令和4年教育委員会 第1回定例会

1 日 時 令和4年1月27日(木) 13時30分開会 15時25分閉会  
(休憩 14時40分～14時45分)

2 場 所 教育委員会庁舎1階 第1会議室

3 出席委員 教育長 林 秀 樹  
教育委員 小 澤 倭文夫  
教育委員 荒 田 純 司  
教育委員 常 見 幸 司  
教育委員 黒 田 仁 美

4 欠席委員 なし

5 出席職員 教育部長 中 島 正 人  
教育部次長 薄 井 洋 仁  
学校教育支援室長 大 山 倫 生  
学校教育支援室主幹(生徒指導・特別支援担当) 篠 崎 大 作  
学校教育支援室主幹(教育課程・研修担当) 村 中 寿 幸  
学校教育支援室主幹(学務担当) 吉 田 健 一  
生涯学習課長 山 澤 亮 司  
教育総務課長 成 田 和 陽  
教育総務課総務係 田 中 康 平

6 傍聴人 なし

7 議 題

議案第1号 小樽市生涯学習プラザ運営協議会委員の委嘱案  
報告第1号 小樽市成人式について  
報告第2号 令和3年度文部科学大臣優秀教職員表彰の受賞について  
報告第3号 令和4年度全国学力・学習状況調査について  
報告第4号 令和3年度全国体力・運動能力・運動習慣等調査結果について  
報告第5号 新型コロナウイルス感染症に係る今後の対応について  
その他 寄附採納について

## 8 議 事

教育長 　ただ今から、教育委員会第1回定例会を開会いたします。  
　本日の会議の議事録署名委員に、黒田仁美委員を指名させていただきます。  
　はじめに、お諮りいたします。

　「報告第4号 令和3年度全国体力・運動能力・運動習慣等調査結果について」及び「報告第5号 新型コロナウイルス感染症に係る今後の対応について」は、会議規則第13条第5号によりそれぞれ非公開とし、議事録については結果のみ記載することとし、最後に審議していただきたいと思いますが、それでよろしいでしょうか。

各委員 　（異議なし）

教育長 　では、そのように進めさせていただきます。  
　また、換気のためにも、50分毎に、5分程度の休憩を入れたいと考えております。  
　それでは、「議案第1号 小樽市生涯学習プラザ運営協議会委員の委嘱案について」の説明をお願いします。

### **議案第1号 小樽市生涯学習プラザ運営協議会委員の委嘱案について**

生涯学習課長 　「議案第1号 小樽市生涯学習プラザ運営協議会委員の委嘱案」について御説明いたします。

　今回の委嘱につきましては、2月19日で現委員の任期が満了となるため、新たに委嘱するもので、任期は2月20日から令和6年2月19日までの2年間となります。

　この運営協議会については、資料3枚目の小樽市生涯学習プラザ条例第15条のとおり、プラザの円滑な運営を図るため、委員会に生涯学習プラザ運営協議会を置くことになっており、年に1度、例年3月に協議会を開催しております。

　また、運営協議会の委員は、下段の「小樽市生涯学習プラザの管理及び運営に関する要綱」にありますとおり、学識経験者及びプラザ利用者のうちから委嘱することになっております。

　資料1枚目の「表面」が新委員、「裏面」が旧委員の一覧表となっておりますが、皆さまに確認したところ、推薦委員の変更もなく、全員に再任していただけるということでしたので、こちらの8名に再度委嘱する案となっております。

　以上、御審議のほど、よろしくお願いいたします。

教育長 　それでは本件について、御質問・御意見等ございますでしょうか。  
　前任の方が引き続き再任していただけるということですので、今後2年間また運営していただくということよろしいでしょうか。

各委員 　（なし）

教育長           それでは、本件を終了させていただきます。  
                  続きまして、「報告第1号 小樽市成人式について」の説明をお願いします。

## 報告第1号 小樽市成人式について

生涯学習課長   「報告第1号 小樽市成人式について」報告いたします。

資料を御覧ください。

1月9日（日）小樽市民会館を会場に、「令和4年 小樽市成人式」を開催いたしました。  
市内に住民票のある該当年齢の対象者数は906人で、当日までに621人から申込みがありました。

住所の内訳を記載しておりますが、市外に居住する新成人が、市内の実家の住所で申し込んでいる場合がありますので、実際には市外からの参加者は、もう少し多かったと思われます。

今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、出身中学校により式典を2回に分け、第1回を正午から、第2回を午後3時30分から、開催しました。

参加者数は、第1回が265人、第2回が312人で、合計577人となっております。

12月に開催した令和3年成人式の参加者は、1回の開催で383人でしたので、その時よりも座席には余裕がありました。

この他の感染対策としましては、事前に参加申込みを受付け、申込者に対して抗原検査キットを送付したほか、資料に記載してあります感染防止対策を行い、式典前後の大人数の飲食自粛については、重ねて呼びかけを行いました。

また、変異株による感染拡大が心配されましたので、今回は着席した座席を把握するために、退場時に名前と座席番号を提出してもらうよう、入口で筆記用具と用紙を配布したほか、当日、検査結果を持たずに来場した人の検査場所を、「館内」から「屋外」に変更するなど、出来る限りの感染対策を講じて実施いたしました。

次に、参加者の抗原検査の結果についてですが、来場者で陽性反応の方はおらず、会場で参加申込をした方にも、陽性反応の方はおりませんでした。

会場の様子については、資料には記載しておりませんが、12月の成人式と同様に、新成人の態度も良く、大変スムーズに式典を開催することができました。

参加された皆さんは大変喜んでおりましたので、このように式典を開催することができ、良かったと考えております。

成人式についての御報告は、以上となります。

教育長           ただ今の報告に関しまして、御質問・御意見等ございますでしょうか。

このことに関わって、どんな状況だとかについては、後程の議題のときに御報告をさせていただきます。

常見委員       防止対策に関しては、十分できているものだというふうに伺っていますし、実際拝見して

も申し分なかったと思っています。

教育長           ありがとうございます。  
                  他に御質問・御意見等ございましたらお願いいたします。

各委員           (なし)

教育長           よろしいでしょうか。  
                  それでは、本件を終了させていただきます。  
                  続きまして「報告第2号 令和3年度文部科学大臣優秀教職員表彰の受賞について」の説明をお願いします。

### **報告第2号 令和3年度文部科学大臣優秀教職員表彰の受賞について**

学校教育支援室主幹（教育課程・研修担当）           「報告第2号 令和3年度文部科学大臣優秀教職員表彰の受賞について」御報告いたします。

                  この度、小樽市立銭函小学校の「佐藤 充」教諭が受賞されました。  
                  裏面を御覧ください。

                  文部科学省では、学校教育における教育実践等に顕著な成果を挙げた教職員について、その功績を表彰するとともに広く周知し、併せて我が国の教職員の意欲及び資質能力の向上に資することを目的として、平成18年より、学校教育において顕著な実績を挙げている教職員を表彰しているものであり、令和3年度は全国で812名、全道で29名が表彰されております。

                  「佐藤 充」教諭は、小学校教諭として算数専科としての専門性を活かした指導の充実、授業改善に取り組むなど、指導力向上に尽力し、特に、勤務する学校において公開研究会における授業者として範を示し、授業改善に取り組むとともに、家庭学習の充実や学習規律の定着、授業展開の全校統一等、組織としての学力向上の取組の中心的役割を担うほか、小樽市教育委員会の学力向上検討委員として全市の学力向上の取組を推進し、大きな成果を上げております。

                  また、教務主任として外部講師や地域人材を活用した出前授業等、社会に開かれた教育課程の編成及び実施の充実を図るとともに、カリキュラム・マネジメントの充実においても中心的な役割を果たした功績が認められ、今回の受賞となりました。

                  報告は、以上であります。

教育長           ただ今の報告に関しまして、御質問・御意見等ございましたらお願いします。  
                  今回の受賞、その前に小樽市内で受賞された方はいますか。

学校教育支援室主幹（教育課程・研修担当） はい。平成27年度に、当時菁園中学校の事務職員でいらっしゃいました、現ICT支援員で研究所にいらっしゃいます藤平先生が受賞されています。

また、令和元年度に、当時稲穂小学校の主幹教諭であった、蕪澤 滋一教諭、現潮見台小学校の教頭先生が受賞されています。

以上です。

教育長 はい。まだ若いですから、これからが楽しみな人材だなというふうに我々思っていますので、大いに活躍していただきたいかなと思っています。

何か御質問等ございますでしょうか。

各委員 （なし）

教育長 よろしいでしょうか。

これは、表彰は送られてきて終わりでしょうか。

学校教育支援室主幹（教育課程・研修担当） はい。オンラインで文部科学省が大きくやるんですけども、北海道の先生はオンラインで参加というかたちになります。

教育長 わかりました。

それでは、本件を終了させていただきます。

それでは、「報告第3号 令和4年度全国学力・学習状況調査について」説明をお願いします。

### **報告第3号 令和4年度全国学力・学習状況調査について**

学校教育支援室主幹（教育課程・研修担当） 「報告第3号 令和4年度全国学力・学習状況調査について」御報告いたします。

令和4年度の調査実施日は、4月19日（火）となっており、調査対象は、小学校第6学年と中学校第3学年の全児童生徒、調査内容の教科に関する調査は、国語、算数・数学、理科となっており、これまで同様、生活習慣や学習環境等に関する児童生徒質問紙調査と学校に対する調査も実施されます。

前回からの実施要領からの主な変更点としましては、4の（1）教科に関する調査では、令和4年度は、理科の調査が実施されます。理科については、3年に1度調査することとなっており、前回は、平成30年度に調査を実施しております。

次に（2）生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査では、今年度から児童生徒の1人1台端末を活用したオンラインによる回答が可能になり、入力後すぐに自校の結果が集計され、児童生徒の生活習慣等の改善に生かせることから、本市といたしましてはすべての学校でオ

ンラインによる回答を希望いたします。オンラインでの児童生徒質問紙調査の実施時期につきましては、4月19日から4月28日の期間で学校毎に指定された日に回答となります。

なお、国のシステム上、1日あたりのオンライン実施の児童生徒数に、制限があるため、実施希望が多かった場合は、国から対象校が選定されることとなっております。

本調査の実施に当たっては、これまで同様、本調査が円滑かつ確実に実施することができるよう、体制の整備を行ってまいります。

また、本市では、令和3年10月20日から令和4年4月19日の調査当日までを「学力向上強化期間」として、学習の定着に課題が見られる内容に重点的に取り組むこととし、各学校では「学力向上に関する取組状況表」で進行管理を行いながら、学力向上に努めており、教育委員会としても、引き続き、各学校へ指導してまいります。

以上でございます。

**教育長**           ただ今の報告に関しまして、御質問・御意見等ございますでしょうか。  
理科について、3年に1度ということですが、前回何年と言いましたか。

**学校教育支援室主幹（教育課程・研修担当）**       平成30年度です。

**教育長**           3年に1度で、次が4年度になると。とすれば、計算上4年になりませんか。

**学校教育支援室長**       昨年度中止になって、実施できていなかったためです。

**教育長**           そういう意味ね、わかりました。  
他に何かございませんか。

**小澤委員**       4（2）のWeb回答、これは対象を絞られることもあり得るという説明だと思うんですけども、もしそこから対象にならなかったところは今までと同じ紙ベースでやるということですか。

**学校教育支援室主幹（教育課程・研修担当）**       はい。

**小澤委員**       わかりました。

**教育長**           オンラインも含めて集計がされるということで考えていいんだよね。  
つまり小樽市として、どういう状況だったかというのを把握はできるんだよね、オンラインであろうが紙面であろうが。

**学校教育支援室主幹（教育課程・研修担当）**       はい、今までどおりできます。

**教育長**           ただ、やる時期が違ったり、やり方が違う学校が出てくる可能性があるということですね。

学校教育支援室主幹（教育課程・研修担当） はい。

教育長 ちなみに4年前の理科っていうのは、本市の状況はどうだったのかおさえていますか。

学校教育支援室主幹（教育課程・研修担当） 平成30年度の小学校理科の結果なんですが、小樽市から申し上げます。小樽市58ポイント、全道59ポイント、全国60.3ポイント。

中学校の理科にまいります。小樽市64ポイント、全道67ポイント、全国66.1ポイントとなっています。

教育長 それを踏まえて何か対策みたいなのをどこかで。

学校教育支援室主幹（教育課程・研修担当） はい。今学力向上検討委員会より、理科部会で確認テストを作成しております。2月にそれを実施させまして、回答できるまで何度も繰り返して定着を図らせるよう指導してまいります。

教育長 そもそも前の時の分析によって、各学校がどういうふうに取り組んできたかということはおさえていないですか。

学校教育支援室主幹（教育課程・研修担当） おさえてないです。

教育長 では、そこらへんの対策を踏まえて今作っているということでもいいですか。

学校教育支援室主幹（教育課程・研修担当） 過去問題で、正答率が低かったところについて問題を重点的に作っておりますので、その対策になっていると思われれます。

教育長 はい。他にありませんか。

生活習慣だとかの調査というのは、当日まではどういう項目がくるのかわからないんですか。

学校教育支援室主幹（教育課程・研修担当） 例年少しずつ変わってる項目がございますので。

教育長 それはうちの方では事前に把握はできないということでもいいですね。

学校教育支援室主幹（教育課程・研修担当） そうですね、児童質問紙の項目については、事前にはおさえることはできません。

教育長 4月19日がどういう状況になっているかというのもあるので、そこら辺の方が逆に心配だなというふうに思いますけれど、無事実施できるといいなというふうに思います。

よろしいですか。

各委員 (なし)

教育長 それでは、本件を終了させていただきます。  
それでは、その他の報告で、「寄附採納について」説明をお願いします。

#### **その他 寄附採納について**

教育総務課長 寄附が4件ありましたので、御報告いたします。

1件目は、「白濱 聡」様から、説明資料の学校名が抜けておりましたが、菁園中学校の物品として、校旗、吹奏楽部楽器・部活動備品、100万円相当を御寄贈いただきました。白濱様は菁園中学校の学校運営協議会副会長で、今回、学校に役立ててほしいと吹奏楽部のドラムセットや球技などで使用するデジタル得点板などを御寄附いただいたものです。

2件目は、「志和 裕」様から、小樽市交通災害遺児奨学資金基金に1万円を御寄贈いただきました。志和様からは平成12年より御寄附をいただいております、12月に引き続き今回で19回目、総額は23万円となります。

3件目は、「福田 勝洋」様から、市立小樽図書館の支援のために、切手2万円相当を御寄贈いただきました。福田様は、ほかの市町村図書館にある本を借りるサービス、これは相互貸借制度と呼ばれておりますけれども、こちらをよく利用されている方でありまして、図書館が貸借に使う郵送料を支払っていることを知って、本制度に活用してもらいたいということで、令和元年に続き御寄附をいただいたところでございます。

4件目は、「西本 幸代」様から、奨学金を利用する高校生のために役立ててほしいと、小樽市奨学資金基金に1万5千円を御寄贈いただきました。

報告は以上です。

教育長 本件に関しまして、御質問等ございましたらお願いします。

白濱さんは昔、ここのPTA会長さんもやられていた方で、今コミュニティスクール、学校運営協議会の副会長で、ずっと菁園中学校に関わってきた方だというふうに伺っております。

100万円という相当な額を御寄附いただいたということで、学校の方で本当に感謝をして終了式のときに子ども達にこういうの頂いたということで本人を呼んで、学校の方からも感謝状を贈られたそうです。

100万円以上のとき篤志者表彰という制度がございまして、特に貢献度の高い方に対して、市長の方から表彰する制度があるんですけど、それにも該当したということで、この前表彰式に私の方で立ち会ってまいりました。

志和さんは、連続して御寄附いただいておりますし、他の方もこの制度を活用していただいているということで、多方面から御支援いただきありがたいことです。

ありがたく使わせていただきたいと思います。

何かございませんでしょうか。

各委員 (なし)

教育長 よろしいでしょうか。

それでは、本件を終了いたします。

それでは、ただ今から非公開の審議に入りますので、報道関係者及び傍聴者の皆様には御退席をお願いいたします。

<非公開の審議開始>

#### **報告第4号 令和3年度全国体力・運動能力・運動習慣等調査結果について**

学校教育支援室主幹（教育課程・研修担当）から、「令和3年度全国体力・運動能力・運動習慣等調査結果について」説明し、黒田委員、常見委員、荒田委員から意見、小澤委員から質問があったほか、全委員により了承した。

<5分休憩>

#### **報告第5号 新型コロナウイルス感染症に係る今後の対応について**

学校教育支援室主幹（学務担当）、学校教育支援室主幹（生徒指導・特別支援担当）、教育部次長から、「新型コロナウイルス感染症に係る今後の対応について」説明し、全委員により了承した。

<非公開の審議終了>

教育長 以上で、教育委員会第1回定例会を閉会いたします。